

## 質問及び回答

件名：令和8年度森林計画図面編集作業効率化支援業務

### 【質問1】

仕様書3 ヘルプデスクの設置

「QGISにより作成したファイルを取込んで編集する場合もある」とありますが、ヘルプデスク上ではあくまでArcGISProを使用(利用)した内容をヘルプデスクとして対応する、で宜しいでしょうか？

### 【回答】

他のソフトウェアで作成されたGISデータをArcGISPro上で使用した際に発生するエラー等への対応をしていただくこととなります。他のソフトウェアの操作方法等の説明については、互換性等の説明をしていただくなど補助的なものに留まります。

### 【質問2】

仕様書4 講習会の実施

(2)③で受講者用のArcGISProライセンス(Creator)を準備するにあたり、(1)③で各森林管理局当たりの受講人数は10名程度とあります。

昨年度までの別表1で各森林管理局での保有ライセンス数の記載がありましたが、今年度の仕様書には記載がありません。森林管理局にて保有ライセンスを講習会開催に利用する数量としてカウントせず、仕様書(2)③の講習会開催にあたり受注者は予定受講者分となる計10本のライセンス及び対応するPCを用意する、の理解で宜しいでしょうか？ 若しくは受講者2名でPC1台を共有する形式でしょうか？

### 【参考】

ユーザータイプ 価格(1ユーザー/1年あたり)

Creator190,000円(税込:209,000円)

### 【回答】

予定受講者分となる計10本のライセンス及び対応するPCを用意していただくこととなります。

### 【質問3】

仕様書5 編集作業に必要な各種ツール等の改修及び作成

#### (1) 既存ツールの改修等

下段にあります、森林情報任意抽出ツール(最新版)の改修作業ですが、こちらは講習会の実施(開催前)までに必要な改修をおこなうのでしょうか？

### 【回答】

本改修については早めの実施が望ましいですが、仕様書上は本業務の履行期限までに行っていたくこととなります。

**【質問4】**

仕様書5編集作業に必要な各種ツール等の改修及び作成

(2) 交付・公開用データの作成

ArcGIS用のアドインツールとありますが、署毎に分割されたデータを計画区単位にマージしてから、「公開用データ用属性追加」「エクセル出力機能」を作成する理解で宜しいでしょうか？

**【回答】**

アドインツールは、必要に応じて計画区単位にデータをマージした上で、そのデータに交付・公開用データ用の属性を追加するものを想定しています。エクセル出力作業についてアドインツールは不要と考えています。